資料１

赤字削減・解消計画について

令和７年２月２０日
市民課医療保健係　松本浩一

令和７年度に向けた赤字解消について

令和５年度、６年度　国民健康保険特別会計　収支（実質）

	５年度	６年度（見込）	比較
収入	4,614,871,200円	4,463,525,090円	▲151,346,110円
支出	4,642,696,238円	4,459,795,813円	▲182,900,425円
収支	▲27,825,038円	3,729,277円	

※　令和５年度支出は４年度の返還金を引き、５年度の返還金（見込）を加えている。
※　令和６年度支出は５年度、６年度返還金を計算から除外

単年度赤字の原因

※　収支の大部分は、収入『国民健康保険税収入』と支出『納付金』で大部分が決まる。

令和４年度、５年度　国保税収入と納付金

	４年度	５年度	比較
国保税収入	707,494,189円	641,078,416円	▲66,415,773円
納付金	1,106,614,950円	1,097,576,979円	▲9,037,971円
差額	▲399,120,761円	▲456,498,563円	

赤字解消に向けて（収入）

○　補助金、交付金の増加

保険者努力支援制度の増額　・・　他自治体を参考に点数獲得
例）マイナカードを使った特定健診情報
閲覧についての周知　など

※　単年度赤字の発生により、点数が大幅減の見込

○　税収の増加

徴収率の向上　・・　税務課徴税係と連携を密にする。

税率・税額の検討　・・　令和７年度に８年度に向けての税率・税額
改正の検討を行う。

赤字解消に向けて（支出）

○　納付金の削減

特定健診、保健指導率の上昇

・・　重症化予防の充実による医療費削減

↓

納付金の減少

※　嘉麻市の事業は、補助金や交付金によるものがほとんどであり、削減するものがほとんどない。

赤字解消に向けてのスケジュール

○　赤字の解消時期

令和７年度から６年間で解消

※　その間に単年度黒字化にすればよい。

※　単年度を黒字化し、累積赤字の解消が必要。

令和17年度まで（11年間）に、約３億５千万円の累積赤字を解消するには、１年で約3,200万円の赤字解消が必要となる。